



第12回通常会員総会



平成2年 3月1日
小林 幹生 会長



▶新役員就任して熱意多岐なる小林の会長挨拶

CIを導入、推進へ

7月に海外研修を実施

全国商工会議所青年部連合会の第12回通常会員総会が1月31日、東京都千代田区丸の内3-2-2の日本商工会議所大会議場にて開催された。小林幹生会長が挨拶し、新役員が就任した。また、2年後のCI導入を推進して企業イメージの刷新を図る。海外研修の準備も進められている。

事業計画など承認

総会では、役員就任後の代表挨拶や、2年後の事業計画承認、CI導入の承認などがあった。小林幹生会長は、新役員が就任したことを歓迎し、2年後の事業計画承認を促した。また、CI導入の承認も進められている。

平成2年度 会長あいさつ

皆さん、おはようございます。平成2年度、1月31日の第12回通常会員総会が、日本商工会議所大会議場にて開催されました。ご出席いただき、誠にありがとうございます。この総会では、新役員が就任し、2年後の事業計画承認、CI導入の承認などが行われました。また、海外研修の準備も進められています。今後とも、皆様と共に、より良い商工会議所を築いてまいります。

この総会では、新役員が就任し、2年後の事業計画承認、CI導入の承認などが行われました。また、海外研修の準備も進められています。今後とも、皆様と共に、より良い商工会議所を築いてまいります。

平成2年度年間スケジュール(予定)		
1/2	1/14	第13回役員会(東京)
1/4	1/26	第14回役員会(東京)
1/10	2/20	九州ブロック連合研究会(沖縄宮崎)
1/11	1/26	第15回役員会(東京)
1/12	2/20	東海ブロック連合研究会(春日井)
1/13	1/26	東北ブロック連合研究会(仙台)
1/14	2/20	北海道ブロック連合研究会(旭川)
1/15	2/20	関東ブロック連合研究会(大宮)
1/16	2/20	中国ブロック連合研究会(奈良)
1/17	2/20	近畿ブロック連合研究会(京都)
1/18	2/20	四国ブロック連合研究会(中村)
1/19	2/20	沖縄ブロック連合研究会(那覇)
1/20	2/20	徳島県商工会(徳島)
1/21	2/20	徳島県商工会(高松)
1/22	2/20	徳島県商工会(高松)
1/23	2/20	徳島県商工会(高松)
1/24	2/20	徳島県商工会(高松)
1/25	2/20	徳島県商工会(高松)
1/26	2/20	徳島県商工会(高松)
1/27	2/20	徳島県商工会(高松)
1/28	2/20	徳島県商工会(高松)
1/29	2/20	徳島県商工会(高松)
1/30	2/20	徳島県商工会(高松)
1/31	2/20	徳島県商工会(高松)
2/1	2/20	徳島県商工会(高松)
2/2	2/20	徳島県商工会(高松)
2/3	2/20	徳島県商工会(高松)

この総会では、新役員が就任し、2年後の事業計画承認、CI導入の承認などが行われました。また、海外研修の準備も進められています。今後とも、皆様と共に、より良い商工会議所を築いてまいります。

第9回全国大会報告

第9回商工会議所青年部全国大会を、全国から1,750人の青年経済人の参加を得て、15日(土)、17日(日)、高知市で開催した。メインである大会式典は17日、高知市市営田のちばさんセンターで、日本商工会議所の石川会頭、中内高知知事らをお招きして、「結びよう文情の輪 創るう新時代の日本」という平成元年度のスローガンに即した演劇の劇団を披露した。

全国大会の満期での開催は、高知商工会議所青年部の初代会長・宮地徳朗氏による結核方面への積極的な働きかけと努力によって2年前、平成元年度の大会開催にこぎつけたもので、高知には青年部の歴史、OB会員の一致協力があった。

大会当日、数々の機嫌に立つた高知商議の和田会頭は、大会開成決定から開催までの2年間、自らのために全国各地を訪問した際の思い出を、「目的、法を同じくす



▲満期の拍手に喜ぶ石川日商會頭

る数多くの友との出会いが、何ものにも変えがたい貴重な財産となった」と、感涙を新たな気持ちで述べた。

現在、全国494の商工会議所のうち525万方に青年部が設置されており、その各々が地域に根ざした数々の事業を展開し、商工会議所活動の一翼を担っているとの自負を持っている。

そして、わが国の社会、経済のあり方が問題とされ、構造改革を迫られている今日、母体である商工会議所が果たすべき役割が重要になるに従って、青年部の役割も重要になってきている。

日商の石川会頭からは、こういった状況を鑑み、「自らの地域の枠を超えて前進し、その交流の輪をさらに結ぶことで、青年部の方をより一層強固なものにしていくことが、ますます必要だ」という激励の言葉をいいた。



▲坂本龍馬分科会Ⅱ(英・南月曜)

議長 和田 康成氏

高知県文化財団保護連絡協議会会長

戦前戦中の時代に結核した製本職人をはじめとする志士たち。その青春の軌跡をたどるとともに、その行動と精神を現代の企業人に継承させて進歩した。

そして、時代は自由民権の時代へと移行する。「自由は土佐の山嶽より」といわれるように、教団退治、中江流

▲坂本龍馬分科会Ⅰ

同ら幾多の思想家を生んだ土佐の地で、自由の本流の源流を探り合った。

会場は、作家・宮城野矢子の「龍馬魂」の舞台となった劇団、重宝になった青年たちの演劇は、深夜まで続いた。

「太平洋は広いぜよ」。

工業・地域開発分科会
(英・ホテルサンルート高知)

議長 宮澤 信央氏
高知商工会副会頭
京 第一氏
長野商工会副会頭

「林業と生産のバランス」ともすれば同時にテーマに聞こえるこの2つ、龍馬氏は、互いの持つ本質の意義とそれの両方を併せて分かつた新しい解決方を示唆してくれた。

「高知におけるウォーターフロント計画」。ご存知の通り、日本最大の土佐商、豊前市太平洋は、豊かな恵みと環境を与えてくれる。その貴重な財産、自然を尊重しながら、ウォーターフロント開発計画が着々と進んでいる。

京氏は、世界的にも著名な両府県協会の役員として、日本各地の地域開発プロジェクトに携わってこられている。同氏の豊富な経験は、われわれにも伝わった。



▲工業・地域開発分科会

第9回 商工会議所青年部全国大会 商業分科会「これからの差別化戦略」



▲商業分科会

(英・高知新阪急ホテル)

議長 中村 良一氏
ザ・シーマート代表取締役
講師 増田 宗昭氏
カルチャーコンビニエンス
クラブ代表取締役

増田氏は、「これからの差別化戦略」について、自らの事業展開を例に、顧客が変化を迅速に感じる生き残り、さらには成長のための差別化戦略

▲商業分科会

について熱心に取り組んでいた。出席者は自己の企業経営に役立てようと熱心にメモを取ったり、鋭い質問等、青年経済人らしい真剣で、活気ある分科会であった。

総論会では、議長と講師を囲み、明日の商業人について語り合う大きな輪ができた。

坂本龍馬Ⅰ・国際交流分科会
(英・サンライズホテル)

議長 相山 昌忠氏
土佐清水市教育長
橋本 利健氏
龍馬生誕150年記念事業
実行委員の副委員長

土佐清水商工会議所青年部の主催で行われたこの分科会は、一環はじめ龍馬、中野、野村、松坂、吉田、新田、新田、新田、新田、そして高知の青年部の方々に参加していただいた。

講師に当たっては、ロンボウ国際研究所のオーソリティーであり、米国マサチューセッツ州のニューベッドフォード、フェアバンクス市と地方部の講師である土佐清水市を越境都市圏へと導かれた龍山氏よりグローバルな視点の必要性が説かれた。

続いて、橋本氏から自らが進めてきたスタートアップの道のりについて、苦労も交えながら、話していただいた。



▲坂本龍馬Ⅰ・国際交流分科会

商工会議所ものがたり

商工会議所の歴史は、わが国開港場をめぐって商工業者同士の集まりが開始した。明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

パークスとの会話

わが国に商工業者同士の集まりが開始されたのは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

殖産興業を合言葉に

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

海賊から商船を守る

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

憲法や国会より古い歴史

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

海賊から商船を守る

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

会議所には2つのタイプ

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

商工会議所の名称

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

平成2年度の事業計画

1. 組織の強化・強化
2. 調査・研究・調査
3. 調査・研究・調査
4. 調査・研究・調査
5. 調査・研究・調査
6. 調査・研究・調査
7. 調査・研究・調査
8. 調査・研究・調査
9. 調査・研究・調査
10. 調査・研究・調査

経済界に新風を



別府商工会議所 会頭 友永

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

文月

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

商工会議所の名称

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

商工会議所の名称

明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。これは、明治十年(一八七七年)に、神戸に神戸商會が設立された。

平成2年度の事業計画

1. 組織の強化・強化
2. 調査・研究・調査
3. 調査・研究・調査
4. 調査・研究・調査
5. 調査・研究・調査
6. 調査・研究・調査
7. 調査・研究・調査
8. 調査・研究・調査
9. 調査・研究・調査
10. 調査・研究・調査



高松青青年部による安芸杵杵のイベント

安芸 杵杵 青年部 高松市 高松市青青年部は、12月1日(土)午後7時、高松市中央公民館で、安芸杵杵のイベントを開催した。

初めの輸入品フェア 市の活性化と国際文化交流 12月1日(土)午後7時、高松市中央公民館で、初めの輸入品フェアを開催した。

鳥取 青年部 鳥取市 鳥取市青青年部は、12月1日(土)午後7時、鳥取市中央公民館で、鳥取の魅力を伝えるイベントを開催した。

沖縄 宮古 青年部 宮古市 宮古市青青年部は、12月1日(土)午後7時、宮古市中央公民館で、宮古の魅力を伝えるイベントを開催した。

燃える島 トラリアスロンで 燃える島 トラリアスロンで、島の魅力を伝えるイベントを開催した。

下諏訪 青年部 下諏訪市 下諏訪市青青年部は、12月1日(土)午後7時、下諏訪市中央公民館で、下諏訪の魅力を伝えるイベントを開催した。

いきいき、日本列島青年部

「いきいき、日本列島青年部」の活動内容や、各地の青年部が取り組んでいる取り組みについて紹介する。

金刺盛澄公時代行列 下諏訪 青年部 下諏訪市青青年部は、12月1日(土)午後7時、下諏訪市中央公民館で、金刺盛澄公時代行列を開催した。

生き抜くための教科書 すべてわが青年部にあり 各地の青年部が、生き抜くための教科書として、さまざまな取り組みを行っている。

おもちや博物館で近く実現 鳥取 青年部 鳥取市青青年部は、12月1日(土)午後7時、鳥取市中央公民館で、おもちや博物館で近く実現のイベントを開催した。

市民歩行ラリー大会 市の素顔発見に役立つ 市民歩行ラリー大会を開催し、市の素顔を発見する機会を提供した。

地域経済の発展に寄与 神奈川 連絡協議会 神奈川連絡協議会が、地域経済の発展に寄与する取り組みを行っている。

燃える島 トラリアスロンで 燃える島 トラリアスロンで、島の魅力を伝えるイベントを開催した。

岩手県 連合会 岩手県連合会の活動内容や、各地の青年部が取り組んでいる取り組みについて紹介する。

連合会設立総会開く 岩手県連合会が、12月1日(土)午後7時、岩手県中央公民館で、設立総会を開催した。

若手県商工会館所青年部連合会設立総会 若手県商工会館所青年部連合会が、12月1日(土)午後7時、若手県商工会館で、設立総会を開催した。

市民歩行ラリー大会 市の素顔発見に役立つ 市民歩行ラリー大会を開催し、市の素顔を発見する機会を提供した。

地域経済の発展に寄与 神奈川 連絡協議会 神奈川連絡協議会が、地域経済の発展に寄与する取り組みを行っている。

燃える島 トラリアスロンで 燃える島 トラリアスロンで、島の魅力を伝えるイベントを開催した。

燃える島 トラリアスロンで 燃える島 トラリアスロンで、島の魅力を伝えるイベントを開催した。

燃える島 トラリアスロンで 燃える島 トラリアスロンで、島の魅力を伝えるイベントを開催した。

青年経済人の活力に期待

平成元年度を振り返って

商青連会長・石川正一



石川正一会長

わが国経済は、世界・多岐化する市場環境に直面し、競争激化の激しい状況に置かれています。この状況に、我々がどのように対応していくかは、国家の存続と発展に直結する問題です。このため、我々が、この状況を打開し、国家の発展に貢献する責任を、我々が果たさなければならないと考えています。

平成元年度の活動は、この状況を打開し、国家の発展に貢献することを目的として、全国的に展開されました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。

組織強化と活動内容の充実

商青連の活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。

平成元年度の活動は、この状況を打開し、国家の発展に貢献することを目的として、全国的に展開されました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。

事・業・活・動・報・告

平成元年度の活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。

平成元年度の活動は、この状況を打開し、国家の発展に貢献することを目的として、全国的に展開されました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。

これからの商青連

平成元年度の活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。

平成元年度の活動は、この状況を打開し、国家の発展に貢献することを目的として、全国的に展開されました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。

平成元年度の活動は、この状況を打開し、国家の発展に貢献することを目的として、全国的に展開されました。この活動は、全国的に展開され、多くの成果を挙げました。

第10回全国大会

11月16~17日、浜松で

平成2年度の全国大会は11月16、17の2日間をわたり、静岡県浜松市で開催される。前期から続いたこの大会、高岡、大分、水戸、福井、福島、沖縄、山口、高知と続き、今回は10回目と、記念すべき大会となる。主催する静岡県道では昨年4月から準備委員会を設置し、開催に向けて鋭意取り組み、記念講演には未来学者のアルビン・トフラー氏を招請、国際色を帯びた大会となりそうだ。そこで、第10回大会の内容について、その一端を紹介していただく。



全国大会の会場となる「グランドホテル浜松」



「二十世紀最後の十年の終わりの年」(一九九〇年)、「一九九〇年」の二日語、博士「未来学」の著者として知られるアルビン・トフラー氏は、一九九〇年に『未来の衝撃』、「一九九〇年」は「第三の衝撃」を著し、一九九〇年―一九九〇年の本質を述べた。その中で「フューチャー・テクノロジー」は「未来の技術」を指す。一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年であり、一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年である。

「二十世紀最後の十年の終わりの年」(一九九〇年)、「一九九〇年」の二日語、博士「未来学」の著者として知られるアルビン・トフラー氏は、一九九〇年に『未来の衝撃』、「一九九〇年」は「第三の衝撃」を著し、一九九〇年―一九九〇年の本質を述べた。その中で「フューチャー・テクノロジー」は「未来の技術」を指す。一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年であり、一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年である。

記念講演の講師となるアルビン・トフラー氏「未来の衝撃」の著者として知られるアルビン・トフラー氏は、一九九〇年に『未来の衝撃』、「一九九〇年」は「第三の衝撃」を著し、一九九〇年―一九九〇年の本質を述べた。その中で「フューチャー・テクノロジー」は「未来の技術」を指す。一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年であり、一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年である。

編集後記 二月十日、二十世紀最後の十年の終わりの年、一九九〇年。一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年であり、一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年である。

「二十世紀最後の十年の終わりの年」(一九九〇年)、「一九九〇年」の二日語、博士「未来学」の著者として知られるアルビン・トフラー氏は、一九九〇年に『未来の衝撃』、「一九九〇年」は「第三の衝撃」を著し、一九九〇年―一九九〇年の本質を述べた。その中で「フューチャー・テクノロジー」は「未来の技術」を指す。一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年であり、一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年である。

二月十日、二十世紀最後の十年の終わりの年、一九九〇年。一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年であり、一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年である。



「二十世紀最後の十年の終わりの年」(一九九〇年)、「一九九〇年」の二日語、博士「未来学」の著者として知られるアルビン・トフラー氏は、一九九〇年に『未来の衝撃』、「一九九〇年」は「第三の衝撃」を著し、一九九〇年―一九九〇年の本質を述べた。その中で「フューチャー・テクノロジー」は「未来の技術」を指す。一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年であり、一九九〇年は「フューチャー・テクノロジー」の年である。

平成2年度役員紹介

- 会 長 小林 新一(青森)・東京商大
副会長 石川 洋平(北海道)・旭川大
副会長 五十 裕夫(青森)・旭川大
大 会 長 石川 洋平(北海道)・旭川大
副会長 五十 裕夫(青森)・旭川大
大 会 長 石川 洋平(北海道)・旭川大
副会長 五十 裕夫(青森)・旭川大

商工会議所青年部の設置状況

会 派	設置状況
青森県	設置済 12/15
岩手県	設置済 12/15
秋田県	設置済 12/15
山形県	設置済 12/15
宮城県	設置済 12/15
福島県	設置済 12/15
茨城県	設置済 12/15
栃木県	設置済 12/15
群馬県	設置済 12/15
埼玉県	設置済 12/15
千葉県	設置済 12/15
東京都	設置済 12/15
神奈川県	設置済 12/15
新潟県	設置済 12/15
富山県	設置済 12/15
石川県	設置済 12/15
福井県	設置済 12/15
山梨県	設置済 12/15
長野県	設置済 12/15
岐阜県	設置済 12/15
静岡県	設置済 12/15
愛知県	設置済 12/15
三重県	設置済 12/15
滋賀県	設置済 12/15
京都府	設置済 12/15
大阪府	設置済 12/15
兵庫県	設置済 12/15
奈良県	設置済 12/15
和歌山県	設置済 12/15
徳島県	設置済 12/15
香川県	設置済 12/15
愛媛県	設置済 12/15
高知県	設置済 12/15
福岡県	設置済 12/15
佐賀県	設置済 12/15
熊本県	設置済 12/15
大分県	設置済 12/15
鹿児島県	設置済 12/15
沖縄県	設置済 12/15